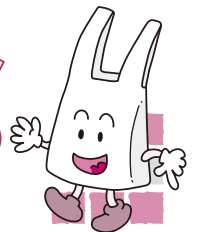


# レジ袋の消費を

# 減らしましょう



環境衛生課 ☎ 826・1111 内線2474



**なぜ減らす必要があるの**

レジ袋は、国内で年間約300億枚が使われていると推測されています。国民一人あたりにすると約250枚を使っている計算になります。

また、石油を元に作られていて、製造の過程だけでなく、ごみとして燃やすときにも二酸化炭素を発生します。レジ袋の消費を減らすことは石油資源の節約や、二酸化炭素の排出ごみの削減につながります。



**協定が締結されました**

10月27日、「土浦市におけるレジ袋の削減に向けた取り組みに関する協定」が「事業者」「土浦市」の三者で締結されました。三者が協働してレジ袋の削減に取り組むことで、環境問題への意識を高め、地球温暖化防止対策に貢献します。



市民団体、事業者、行政の三者で協定が締結されました

## レジ袋の削減に取り組む店舗

事業者名	市内店舗名
株式会社イトーヨーカ堂	イトーヨーカ堂土浦店(食品売場)
いばらきコープ生活協同組合	コープつちうら店
株式会社エコス	エコス新治SC店
株式会社カスミ	カスミ高津店
	カスミ土浦田中店
	カスミ土浦ピアタウン店
	カスミ中村店
	カスミ並木店
	FOOD OFF ストッカー 神立西店
株式会社スーパーオヌマ	スーパーオヌマ
株式会社スーパーマルモ	スーパーマルモ神立店
	スーパーマルモ都和店
	スーパーマルモまりやま店
株式会社タイヨー	タイヨー土浦店
土浦農業協同組合	JA土浦サンフレッシュ土浦店
	JA土浦サンフレッシュ新治店
	JA土浦サンフレッシュはすの里
株式会社とりせん	とりせん木田余店
株式会社ハリガエ	スーパーマーケットハリガエ
株式会社マスダ	やまうち神立店
	やまうち土浦生田店
マル平ストア株式会社	マル平ストア荒川沖店
株式会社八百邦	八百邦土浦南店
株式会社ヨークベニマル	カドヤ土浦真鍋店
計 14 事業者	計 24 店舗



**レジ袋の収益金は**

販売されたレジ袋の収益金は、環境保全活動などに役立てられたり、お店独自のサービスに使われる予定です。



**レジ袋の無料提供が中止されます**

平成21年2月1日(日)から、左の表にあるスーパーマーケットなど24店舗で、無料提供が中止になります。レジ袋の消費を減らすために、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



**買い物ときは**

マイバッグを持参し、ごみの減量に努めましょう。

